



2022年度初等中等教育における GIS を活用した授業に係る 優良事例表彰

募集期間：2022/7/1(金)

～ 8/31(水)

17:00 必着

趣旨

日本学術会議からの提言や学習指導要領などでは、初等中等教育現場において GIS(地理情報システム) を実践的に活用した授業の展開が求められています。とりわけ高等学校の必修科目「地理総合」において、GIS を活用する能力の習得が明確に位置付けられています。こうした中、地理情報システム学会では、教育現場での GIS 活用の普及・展開の契機として、授業計画やその実践において GIS を活用した優良事例を表彰しています。

応募資格

国内の初等中等教育現場にて、GIS を実践的に活用した授業に取り組んでいる教員等個人(教員以外の方も含む)またはグループ。
*過去に受賞経験がある場合でも、別の取り組みであれば応募可。
地理情報システム学会の会員であるか否かは問いません。

応募方法

必要事項を記入した申請書と必要な資料等を添付して、地理情報システム学会内「初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰」事務局宛にメールでご応募ください。
※ 取り組みの特徴の分かる地図は必ず添付してください。

詳細は募集要領をご覧ください。

<https://www.gisa-japan.org/awards/post-1.html>

選考方法と表彰

地理情報システム学会、国土交通省、文部科学省から構成(予定)する審査委員会によって選考します。選考は、GIS の効果的な活用の観点、地図の効果的な利用の観点等を総合的に審査します。選定された方には、事務局より直接ご連絡をいたします。10月に開催される「第31回地理情報システム学会学術研究発表大会」内で表彰式を執り行い、事例発表も行っていただく予定です。

問い合わせ先

一般社団法人 地理情報システム学会内
「初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰」事務局
✉ office@gisa-japan.org

主催：一般社団法人 地理情報システム学会

後援：国土交通省、一般財団法人 日本地図センター、ESRI ジャパン株式会社、

一般社団法人 人文地理学会、日本地図学会、公益社団法人 日本地理学会、毎日新聞社

(予定を含む)

